

あしたなあれ てんきになあーれ

あしたなあれ
てんきになあーれ

昼食の注文内容が変わりました！



+



or



ご飯
100g 50円
200g 100円

味噌汁・その他セット
150円

カレー
もしくは
どんぶり
100円



離乳食ランチボックス
300円



お弁当
500円

ご利用予約希望の時は前日もしくは当日に受診し、あまやどりへご連絡下さい。

市の登録は当日、当施設で行えます。



病児保育あまやどり
住所 草牟田2丁目-16-8
予約TEL 090-1926-4156



中耳炎について

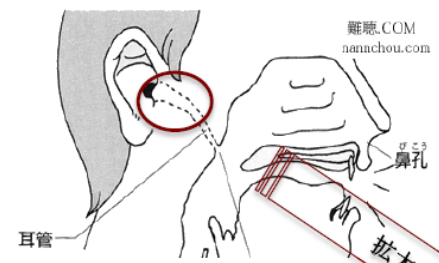


初めてのウイルス、細菌に出会う → 鼻水が出る、熱が出てしまう。。

4月から初めての集団生活（保育園・幼稚園）というお子さんも多いかとおもわれます。これまで自宅保育だったお子さんの多くは、集団生活で様々なウイルスや細菌に感染し、度々発熱することを経験する時期となります。様々な病原体にさらされることは、決して悪いことではなく、一つ一つ乗り越えて基礎免疫を獲得していくために必要なことです。とはいえ、保護者にとって突然のお子さんの病気は辛いものですよ。

今回は、集団生活に入ってから罹患しやすい、中耳炎について解説させていただきます。

中耳炎の仕組み



中耳炎をおこしやすいお子さんでは、鼻と耳をつなぐ耳管の長さが短く、鼻水が耳に流れやすくなっています

流れ込んだ鼻水は、耳管を通して中耳（右図の○で囲んだところ）に流れ込み、ウイルスや細菌と共に膿汁となり鼓膜の中で増加してしまいます。そして炎症を起こしてしまうのが中耳炎です。



鼻水をこまめに吸引することは、中耳炎の予防に効果的です。

- ①耳管を通して起炎菌が侵入することで、鼓膜、鼓室、耳管が炎症を起こす
- ②重症化すると鼓膜に穴が空いて、たまった水や膿が出てくることも = 耳漏(耳だれ)

